

ムービンピックとは

観る映画祭から創る映画祭へ

2012年、東京武蔵野から始まったのが、映像の祭典！映像制作競技会「ムービンピック」です。
従来型の映画祭は 作品を集めて上映するスタイルですが、ムービンピックは、映像制作者を公募して
地元がサポート。良縁を深めながら創り上げる作品を上映し、金（銀・銅）賞を選び表彰します。

映像力で地元をアピール（地域活性化）

公募に際し、作品のテーマを決め、キープレイスなどを決めるは、地元を愛する運営スタッフ。
地元愛での制作サポートを受けて完成する作品には、地元をアピールする力が満ちています。

世界の映像オリンピックへ（地域愛活性化）

MUSASHINOが映像オリンピック発祥の地となり、世界に広がるイベントに育てるのが目標です。
“地域愛活性化プロジェクト”として、「自分のまちを、もっと好きになれる」きっかけに。
そして、「大好きなまちの尊さ」を、世界みんなで認め合い・共有できる「創る映画祭」へと。

Movinpic History

2012年度	第1回 24時間映画制作競技	(バウスシアター)
2013年度	第2回 24時間映画制作競技	(スイングホール)
2014年度	24時間映画制作競技作品上映会	(武蔵野公会堂)
2015年度	ムービンピック参加監督の新作上映会	(武蔵野公会堂)
2016年度	井の頭公園100周年・ショート動画コンテスト	(武蔵野公会堂)
2017年度	第1回短編映画制作競技 (テーマ：井の頭恩賜公園100周年に相応しい、短編映画を完成させる)	(武蔵野公会堂)
2018年度	特別映写会（成蹊学園と東海大学、創設者の思い） 第2回短編映画制作競技 (テーマ：この場所から *キープレイスを三鷹駅北口ロータリーに設定)	(武蔵野公会堂) (武蔵野芸能劇場)
2019年度	「絆」上映&展示会	(武蔵野芸能劇場)
2020年度	第3回短編映画制作競技 U19 子供ショート動画コンテスト (テーマ：それでも好きだ @吉祥寺 *キープレイスを吉祥寺エリアに設定)	(武蔵野公会堂) (オンライン)
2021年度	ネット上映会（バリアフリー作品と武蔵野アーカイブ映像）	(オンライン)
2022年度	第ZERO回 武蔵野映像祭り	(武蔵野公会堂)
2023年度	短編映画制作競技からの厳選5作品上映会	(武蔵野公会堂)
2024年度	武蔵野市と三鷹市舞台の作品上映会 (特別上映「孤独のグルメ」から)	(武蔵野公会堂)
2025年度	第4回短編映画制作競技 *武蔵野市／三鷹市が参加 (テーマ：[ASHIMOTO] を見つめ直して *地元デザインマンホールを映像内に)	(武蔵野公会堂)